

一ヶで投手と打者の二刀流で活躍している大谷翔平（29）選手が、昨年のオフにアメリカ大リーグのエンジエルスからドジャースに破格の契約金で移籍し、我々を驚かせました。契約は10年で、総額7億ドル（約1015億円）というスポーツ史上最高額の契約として、日本のテレビでも連日報道され、また今年の3月中旬には結婚も披露され好いことづくめでした。それなのに3月25日に大谷選手の通訳であつた水原一平氏（39）による違法賭博問題が発覚し、大谷選手の口座から

青葉若葉をわたる風が爽やかに感じられる今日この頃ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。コロナも治まり、ゴールデン・ウイークに温泉旅行や海外旅行を計画されている方もあることでしょう。

少子高齢化社会の日本では、老々介護も増えて高齢者の方を施設でお世話をしたり、小さなお子様を保育園で預かって貰いながら共働きをしたり、シングルマザーで働いている御家庭もあり、それぞれが人には言えない苦悩を抱えております。少しでも気分転換に温泉に行つたり、旅行に行けるような助け合える社会が必要ですね。

まつすぐ歩む

あゆ



カット：
木多紘子



びともしひともしひともしひともしひとも
しひともしひともしひともしひともしひとも
もとしひともしひともしひともしひともしひとも
もとしひともしひともしひともしひともしひとも

第412号

發行
淨土真宗
心光寺

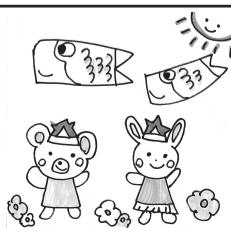
奥原曇龍
倉敷市早高426
☎ (086) 420-1311

450万ドル（約6億8千万円）を複数回にわたり勝手に賭博の胴元に送金していたのです。水原一平氏を心より信頼していた大谷選手にとっては、とても悲し過ぎる衝撃的なことでした。信頼していたものや人に、裏切られることほど辛いものはありません。

信頼といえば、少しでも健康を回復し長生きしたいと、医者に行ったり薬を飲みますが、市販のサプリメントを信頼して服用する方も増えています。医師の処方する薬の効果が表れにくく、ついつい市販のサプリメントを服用します。昔の人が「薬は毒であり、毒は薬」と言つてその人に応じた処方が大切だと伝えていました。血糖値の高い方が、薬があるからと甘い糖分を食べ過ぎるのは自殺行為です。

それにも「悪玉コレステロールを下げる」と機能表示された、小林製薬の「紅麹」のサプリメントを摂取した人から腎疾患を発症し、3月24日までに26人が入院し、4人の死者がでています。健康食品で健康を害して死亡するなど、笑い話にもなりませんね。紅麹とは、蒸し米にベニコウジカビを植え、発酵させて作る麹の一種です。古くから東アジア地域で食品の着色料として使われてきました。中国の古典的薬学の集大成『本草綱目』にも記載があり、薬としても珍重されました。一方でベニコウジカビの一部には「シリニン」という腎障害などを起こす毒物を產生する株もあります。いずれにせよ、腎疾患が出た原因究明が待たれるばかりです。

今年は元旦に能登に大地震があり、なかなか復興が思うように進まず、観光客も呼べない状態で悲惨です。4月3日には台湾の花蓮でマグニチュード7・7の大地震があり、建物の崩壊によつて死者9人、負傷者1000人が出ました。岡山県も南海トラフの大地震が起これば、相当の被害が出る心配があります。どんなことが起きても、皆で助け合えば被害が最小限に收まります。「何があつても大丈夫」という大きな心を持つて、今、今を大切に生きたいのです。周りの人を大切にしながら、いつ死んでも好いように…。合掌（奥原 曇龍）



カット：
府川 紗綾



日時・五月二十四日「金曜日」 午後一時半から四時まで。
六月 五日「水曜日」 午後一時半から四時まで。
場所・倉敷市早高426 新本堂 電話086-420-1311

ともしうを読みたい方、
お寺についてもっと知りたい方

心光寺 倉敷

検索



お釈迦様ものがたり(91)

インドの強国であったコーサラ国のパセナデイ王が釈迦国を訪問中に、息子のルリ王子に王位を奪われ失意のなかで死にます。

パセナデイ王は釈迦国の人を尊敬していたので、妃の一人を釈迦国の貴族の家から貰いたいと願い、釈迦国の人にお願いします。しかし、釈迦国の人はプライドが高く、パセナデイ王を騙して身分の低い人を嫁がせ、二人の間に生まれたのがルリ王子でした。

ルリ王子が学生時代に釈迦国に遊学して、釈迦族の人たちから非常な辱めを受け、その怨みは心魂に徹していたので、彼が王位つくと、「釈迦族のものを虐殺してやる」と言つて、さうそくにコーサラ国の大軍を率いて釈迦国に向かって出立しました。

その時、お釈迦様はまだ釈迦国に滞在しており、その日の早朝に世界を観察しておられたが、親族の人たちが滅亡することを知られないので、親族の人を救おうと考えます。コーサラ国の大軍が釈迦国に迫ってきた時、お釈迦様は道路の横に生えていた樹下の木陰で座禅をしていました。

ルリ王はお釈迦様を見つけ、近づいて挨拶をし、「お釈迦様、どうしてこんな暑さの中で、葉陰のまばらな樹下に座つて座禅しているのですか」と問うと、お釈迦様は、「かまわないで下さい。大王よ、親族の木陰は涼しいのです」と言されました。ルリ王は、お釈迦様は親族の者を守護するために来られたに違いないと思い、引き返していました。

しかし、ルリ王は釈迦族に対する怨みが消えず、ふたたび大軍を率いて出立したが、またお釈迦様を見いだし、引き返します。3度目もまたお釈迦様に出会い引き返します。だが、4度目のときを知ったお釈迦様は、釈迦族の前業の罪の深さを觀察し、もはやこれまでと救いに行かなかった。「釈迦の顔も三度まで」という諺も…。合掌（奥原雲龍）

薰風に誘われ参る心光寺 若坊守も明るく招く

心光寺の温かさ、明るさの中心だった博子坊守（64）さんが、昨年の12月30日に脾臓癌（すいぞうがん）で、心よりお悔やみ申し上げます。いつも暖かく迎えて下さっていたので寂しいですね。

心光寺新坊守（ぼうもり） 岸川 綾
倉敷市西中新田 古谷 洋子
横浜市港北区 竹村佳代子

春の永代経法要の法要儀式や仏教講演は厳粛でありながら、先祖様と共に人生を歩んでいるような喜びを感じます。生きる意味や死に行く意味も考えられ嬉しいです。

お寺では4月21日に恒例の春の永代経法要も、総代さんや門徒の皆様のお陰で無事に終わりホッとしています。今後ともお寺の行事には皆様のご援助お願いします。

ともしび法話

風薫る五月。皆様、ゴールデン・ウイークは如何お過ごしでしょうか。

会員には、ともしびを郵送させていただきます。（お電話下さい）



4月21日 春の永代経法要 住職方と総代さんたち

ともしび説法

日時・五月二十四日「金曜日」午後一時半から四時まで。

六月 五日 「水曜日」午後一時半から四時まで。

場所・倉敷市早高四二六 心光寺（しんこうじ）本堂にて 電話・（086-420-1311）駐車場有り

（宗派をとわず、まじめに人生を考えているあなたに参加していただきたいのです。）

○ともしび説法・お寺の行事予定

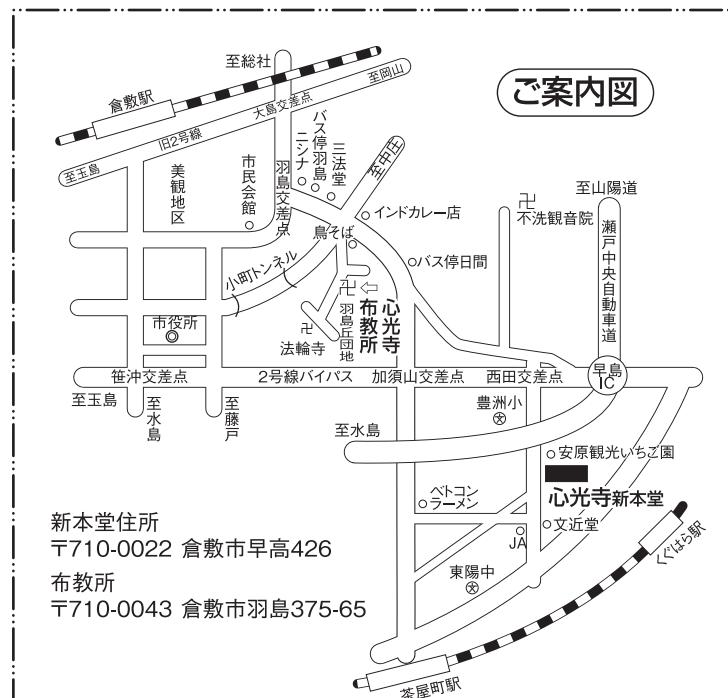
七月 三日（水）午前十時から十二時まで・早高の本堂。

八月二十三日（金）午前十時から十二時まで・早高の本堂。
九月 九日（月）午前十時から十二時まで・早高の本堂。

☆ともしび会は、月額五百円の会費制です。（賛助会員募集中）。

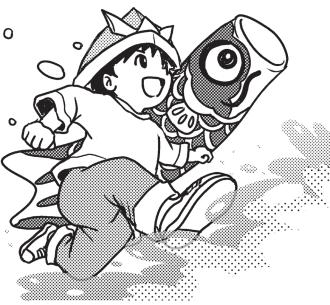
ともしび新聞を毎月発行し続けていますが、たくさんの費用がかかります。賛助会員になつて下さる方があれば嬉しく思います。

会員には、ともしびを郵送させていただきます。（お電話下さい）



◎ともしび制作費に御寄付ありがとうございました。

倉敷市 德丸様 綱田様 井上様 本多様 4千円



カット:吉岡美枝

こゝのうの詩

新緑したたる好季節
希望に燃えた新しい生活も
なぜか思うようにいかず
悩み苦しむのが五月病だ
みんなそれぞれに立ち止まり
深く深く自分を見つめる
それが生きると言うことだ



〒710-0022 倉敷市早高426
浄土真宗(じょうどしんしゅう)心光寺
TEL(086)420-1311 FAX 420-1322
携帯電話 (090)-2297-2504

★『ともしび』の毎月発行も、お陰様で「412号」となりました。心光寺は、誰でも気軽に来られる「心の雨宿りのお寺」を目指に頑張っています。ともしび説法には、茶屋町駅西口に12時30分にお寺より自動車でお迎えに行きます。自動車の送迎が必要な方は、心光寺までご連絡下さい。 合掌 総代長 本家豊彦

淨土真宗の宗祖は親鸞聖人（しんらんしようにん）です。
お葬式の時にあわてて葬儀屋さんに紹介してもらうより、自分でお寺は決めよう。